

## 臨床研究に関する情報公開

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について下記のとおり情報を公開します。  
研究結果は学会等で発表される事がありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

★本研究の対象となられる患者さんで本研究にご賛同いただけない方や、研究計画、研究方法、または個人情報の取扱いなどについてお問い合わせがある場合は、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★研究不参加を申し出られた場合も、不利益を受けることはありません。

前立腺癌放射線治療後の直腸出血に影響を及ぼす因子についての後ろ向き観察研究

### <研究機関・研究責任者名>

日本大学医学部附属板橋病院 放射線科 (研究責任者)前林 俊也

### <研究期間>

承認日 ~ 2017年12月31日

### <研究の目的と意義>

前立腺癌放射線治療後の直腸出血は、放射線治療の重要な晩期有害事象である。直腸出血のリスク因子は、治療側の照射線量や患者側の合併症などとの報告があるが、検討が不十分で、治療後の直腸出血の頻度や程度に与える影響を前向きに検証した報告はほとんどないことが現状である。そのため、直腸出血のリスク因子について、年齢、合併症、抗凝固抗血小板薬内服の有無、照射線量、動脈硬化などを評価することで、放射線治療の直腸出血のおきる患者群が特定される可能性がある。

### <対象となる患者さん>

2001年1月1日~2014年5月31日の期間に前立腺癌に対してに放射線治療を行った方

### <研究の方法>

今回我々は過去に前立腺癌患者さんに放射線治療を行なった症例の診療記録を見直すことで、放射線直腸炎による直腸出血の頻度を調査する。また照射後の直腸出血の発症時期や期間、直腸出血のリスク(年齢、合併症、抗凝固抗血小板薬内服の有無、照射線量、動脈硬化など)を検討し放射線直腸炎に影響する因子を調査する。

### <お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町30-1)

放射線科 氏名:前林 俊也

電話:03-3972-8111 内線:(医局)2554 (PHS)8328